

あらかわ ひと・暮らし

伝承の会

荒川区で生活課題を抱える当事者とともに歩んだボランティア活動語る上で、その成り立ちに貢献されたと思われる当事者・ボランティア等の方々はその思いを語っていただき、あるいは記録や記憶を掘り起こし、可能な限り多くの方々と共有し、後世に伝え、これからの地域福祉推進の一助にしていいただくことを目的に発足しました。

第十五回 ゲスト

特定非営利活動法人 東京ダルク

幸田実さん

ダルクは「薬物依存症」という病気から回復して、社会復帰を目指すための民間のリハビリ施設です。特徴は創立者から現在のスタッフまで、ほぼ全員が薬物依存症の回復者で運営されているところです。回復のためのプログラムは、先に薬物をやめている人たちが、後に来る人を手助けしながら、毎日、グループでミーティングを行うことがその中心的活動です。

設立は1985年6月、東京の下町・荒川区東日暮里の古い一軒家を借りて、薬物依存症者どうしが回復を目指して共同生活を開始したのが始まりです。その後、回復した仲間たちによって全国各地に設立され、今ではダルク関係の団体が約200団体あります(2021年1月現在)。運営にはダルクのスタッフ以外に、地域の方々や、医療・福祉・司法・教育関係者など、さまざまな人が参加しています。

(東京ダルクEより)

2026年12月5日(土) 14:00～16:00 開場 13:30

会場 / サンパール荒川 5階 第五、六集会室

荒川区荒川1-1-1

都電「荒川区役所前」徒歩2分

参加費 / 無料 資料代 100円

申込先 / あらかわ ひと・暮らし 伝承の会

PCなら <https://x.gd/ERE1p>

QRコードでスマホから→

又はメール: arakawa.densho@gmail.com

※QRコード、メールでのお申し込み以外の方は、ハガキで

〒116-0001 荒川区町屋2-21-2-201 (一社) 子ども村ホッとステーション気付け

あらかわ ひと・暮らし 伝承の会係 お名前と参加する方の人数と連絡先。

※当日も会場にて受け付けいたしますが、定員を超える場合はご容赦ください。

主催: あらかわ ひと・暮らし 伝承の会

共催: 荒川区社会福祉協議会

